

<試験の区分(農業農村工学)>

九州農政局 農村振興部設計課 令和7年度採用



【1日の仕事の流れ】

8:30 出勤

メールのチェック。作業依頼の報告×切により優先順位を決めて1日の予定を決定しています。

9:00 作業依頼の展開・集約

本省から様々な作業依頼を受けます。作業内容を確認し九州管内事業所や九州各県に展開します。また、過日作業依頼をしている場合にはとりまとめを行います。報告が来ていない場合には、電話やメールで進捗状況の問合せを行う場合もあります。

12:00 昼休み

自席で食べることが多いです。同僚や上司と外で食事をとることもあります。

13:00 打合せ

次年度の業務で用いる参考資料の変更点や追加事項等について、打合せを行います。

14:00 会議

当係では設計・積算に関する各種会議を開催するため会議に参加する機会が多いです。また、工事事務防止に関する会議に参加する機会もあります。

16:00 作業依頼の報告

事業所や県から作業依頼に対する回答が提出されるため、様式を整えて本省に報告します。

17:15 退庁

急ぎの案件がないときは早く帰るようにしています。(定時退庁日の水曜、金曜は特に)

① 現在はどのような仕事をされていますか？

本省からの作業依頼の展開・報告をはじめ、違算防止や工事事務防止を目的とした会議への出席、各種会議開催のための会場設営や資料作成業務に携わっています。

また、リクルート活動も行っており業務説明会や現地見学会を担当しています。業務説明用スライドの更新やインターンシップ生の対応等を行っております。

② 大学で専攻したことがどのように活かされていますか？

大学では農業土木分野を専攻していました。土質力学や水理学の知識は、現場でも十分役に立つと思われれます。また、卒業論文を通じて学んだWord や Excel、PowerPoint の操作は日頃の業務を効率よく進め、資料の体裁を整え分かりやすい資料を作成するために大変有効です。

③ どのような仕事が印象に残っていますか？

研修や会議を通じて、事業所や各県の担当者ややりとりをする機会が多く、知り合いが増えたことが仕事全体を通じた印象です。まずは、人を知り自分を知ってもらうことが仕事を円滑に推進する秘訣であるように感じています。若手のうちは、積極的にコミュニケーションを図り、どんどん知り合いを増やすことが後の財産になると思います。

④ 国家公務員志望者へのメッセージをお願いします！

九州農政局は様々な業務分野で中心となり働く職員が多数在籍しています。日々学びがあり、成長できている実感があることは何よりもやりがいを得られます。また近年、九州農政局は、性別を問わず若手職員が増えています。皆さんも私たちと一緒に若手のエネルギーで九州を盛り上げていきましょう。皆さんの入省をお待ちしています！